

平成24年度

# 磐田市協働のまちづくり事業進捗状況

市民部市民活動推進課

## 平成24年度 協働のまちづくり推進事業

(第1項第1号)市民等の意識の醸成及び啓発

施策名	実施団体	実施内容
広報誌発行	市 センター	市民活動センター通信「いわたまちづくりネットワーク」を男女共同参画情報紙「Duo」を統合した。男女共同参画に関する団体や講演会、講座などで配布され読者の拡大につながった。
ホームページ管理・運営	市 センター	今年度作成した協働のリーフレット、手引書、事例集、市民活動実態調査の報告を市及びセンターのホームページに掲載予定。
協働・まちづくり出前講座	市 センター	労福協の役員会、定例会やボランティア連絡協議会への出前講座を行った(3回、約120人参加)。また、西部地域交流プラザ「パレット」と連携し、協働推進セミナーを開催した(1回、約50人参加)。
協働シンポジウム&ネットワーク交流会	センター	協働に関する基調講演、市民活動団体によるパネルディスカッション、団体による活動紹介を実施し、約60人が参加した。
市民活動パネル展	センター	7月20日から31日までららぽーと磐田の磐田市情報館で市民活動パネル展を開催した。3団体が日替わりで活動をPRし、21,371人が来場した。また、フェスティバル豊田(来場者15,000人)で市民活動団体ブースを設置し、5団体が参加した。
協働推進部会 いわた円卓会議	センター	「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」として、協働の推進について、NPO、事業者と協力体制を構築し、市民活動団体及び事業所の調査について協力を依頼した。
市民活動団体調査	センター	「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」として、市民活動団体及び事業所向けの調査を実施し、231の市民活動団体、336の事業所から回答を得た。
協働啓発資料作成	市	協働の「言葉の意味」を中心に、文言等をわかりやすく編集したリーフレット、手順書を作成し、具体的に協働をイメージできるように事例集を作成した。

### 【結果】

事業所調査結果から、事業所における協働という言葉の認知度が45%と低いことが分かった。

### 【平成25年度の取り組み】

事業者の協働意識を高める。

### 【内容】

事業者社会貢献活動調査結果のフィードバックを含めた事業所向け協働出前講座を推進するとともに、事業所版協働事例を紹介する。

(第1項第2号)相談窓口の充実及び活動機会の提供

施策名	実施団体	実施内容
市民活動センター相談事業 市民活動推進課・支所協働担当	センター	NPOボランティアなんでも相談・NPO法人設立運営相談を実施し、1月末で140件の相談があった。
	市	19件の協働に関する相談があった。
まちづくりサポーター	センター	団体とボランティアのマッチング、まちサポ養成講座1回、まちサポ交流会1回を行った。活動実績は、申込み20件に対し、12件、延べ83人が参加した。
まち美化パートナー	市	市民が実施する公共施設の美化及び保全活動への必要な物品の貸与などを行った。道路河川課に121団体、環境課に36団体、都市計画課に40団体が登録している。
地域づくり推進事業費補助金	市	地域の特長を活かした自主的なまちづくりに対する補助金として、37団体に補助を行った。
協働のまちづくり提案事業	市	4団体が協働のモデル事業を実施した。また、制度を利用しやすくし、効果を高めるために事業見直しを実施した。

**【結果】**

まちづくりサポーターの申込み件数及び参加人数が減少している(前年比-9件、-87人)。

**【平成25年度の取り組み】**

まちづくりサポーター制度の活用促進。

**【内容】**

数値減少の原因を探り、利用しやすい制度へ見直しを含めて検討する。

(第1項第3号) 情報交換、評価の仕組み及び市民等の参加の仕組み

施策名	実施団体	実施内容
視察研修	センター	先駆的な事業を実施する市民活動センター(知多市市民活動センター)及びNPOを視察した。参加者15人。
中東遠地域ネットワーク	市センター	中東遠の市民活動を活性化するため、NPOプレゼント講座を実施し、延べ63団体、107人が参加した。また、中東遠の市民活動担当職員と市民活動センター職員による情報交換会を行った。
協働推進部会 いわた円卓会議【再掲】	センター	「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」として、協働の推進について、NPO、事業者と協力体制を構築し、市民活動団体及び事業所の調査について協力を依頼した。
市民活動団体調査【再掲】	センター	「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」として、市民活動団体及び事業所向けの調査を実施し、231の市民活動団体、336の事業所から回答を得た。
協働シンポジウム& ネットワーク交流会【再掲】	センター	協働に関する基調講演、市民活動団体によるパネルディスカッション、団体による活動紹介を実施し、約60人が参加した。
市民活動パネル展【再掲】	センター	7月20日から31日までららぽーと磐田の磐田市情報館で市民活動パネル展を開催した。3団体が日替わりで活動をPRし、21,371人が来場した。また、フェスティバル豊田(来場者15,000人)で市民活動団体ブースを設置し、5団体が参加した。
協働のまちづくり提案事業 【再掲】	市	4団体が協働のモデル事業を実施した。また、制度を利用しやすくし、効果を高めるために事業見直しを実施した。
まちづくりサポーター【再掲】	センター	団体とボランティアのマッチング、まちサポ養成講座1回、まちサポ交流会1回を行った。活動実績は、申込み20件に対し、13件、延べ83人(1月末現在)が参加した。
まち美化パートナー【再掲】	市	市民が実施する公共施設の美化及び保全活動への必要な物品の貸与などを行った。道路河川課に121団体、環境課に36団体、都市計画課に40団体が登録している。
地域づくり推進事業費補助金 【再掲】	市	地域の特長を活かした自主的なまちづくりに対する補助金として、37団体に補助を行った。

**【結果】**

調査結果から、協働推進のために市民活動団体は「情報交換、意見交換」の場が必要であると考えていることが分かった。

**【平成25年度の取り組み】**

情報交換、意見交換方法の検討。

**【内容】**

いわた円卓会議において、協働シンポジウムや情報交換会についての協議を行い、市民活動団体や事業所へ周知するとともに、参加を促す。

(第1項第4号)人材育成、支援制度及び活動拠点の確保

施策名	実施団体	実施内容
みんなの活動応援講座	センター	市民活動団体の活動を支援するため、各種講座を開催
ミーティング及び作業スペース提供	センター	センター登録団体へ、ミーティングスペース及び印刷・製本等の作業スペースを提供し、延べ2,670人(1月末現在)が使用した。また、団体調査により、団体の拡大及び市民活動センターの周知・利活用を図った。
中東遠地域ネットワーク【再掲】	市 センター	中東遠の市民活動を活性化するため、NPOプレゼント講座を実施し、延べ63団体、107人が参加した。また、中東遠の市民活動担当職員と市民活動センター職員による情報交換会を行った。
協働のまちづくり提案事業【再掲】	市	4団体が協働のモデル事業を実施した。また、制度を利用しやすくし、効果を高めるために事業見直しを実施した。
まちづくりサポーター【再掲】	センター	団体とボランティアのマッチング、まちサポ養成講座1回、まちサポ交流会1回を行った。活動実績は、申込み20件に対し、13件、延べ83人(1月末現在)が参加した。
まち美化パートナー【再掲】	市	市民が実施する公共施設の美化及び保全活動への必要な物品の貸与などを行った。道路河川課に121団体、環境課に36団体、都市計画課に40団体が登録している。
地域づくり推進事業費補助金【再掲】	市	地域の特長を活かした自主的なまちづくりに対する補助金として、37団体に補助を行った。

**【結果】**

調査結果から、市民活動団体の活動に対する不満や団体に不足している内容が分かった。

**【平成25年度の取り組み】**

市民活動団体の力を高め、自立した団体を育成する。

**【内容】**

会員募集やリーダー育成などに関する講座を開催する。

(第1項第5号)その他協働のまちづくりに関し必要な施策

施策名	実施団体	実施内容
協働のまちづくり推進委員会	協働のまちづくり推進委員会	市の協働のまちづくりに関する施策が実施されているかを調査・審議した。
協働推進部会 いわた円卓会議【再掲】	センター	「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」として、協働の推進について、NPO、事業者と協力体制を構築し、市民活動団体及び事業所の調査について協力を依頼した。

(第2項) 職員の協働のまちづくりに対する意識を高め、組織体制の整備及び連携の強化

施策名	実施団体	実施内容
ワーキングチーム	市	若手職員を対象とした協働事業実践研修を、支所協働担当を含む11人に3回行った。
職員研修	市	市職員57人を対象に戸塚委員、竹原委員による協働講座を開催した。 また、昨年度に引き続き、協働意識調査を実施し、779人から回答を得た。
協働啓発資料作成【再掲】	市	協働の「言葉の意味」を中心に、文言等をわかりやすく編集したリーフレット、手順書を作成し、具体的に協働をイメージできるように事例集を作成した。
協働のまちづくり提案事業【再掲】	市	4団体が協働のモデル事業を実施した。また、制度を利用しやすくし、効果を高めるために事業見直しを実施した。

【結果】

調査結果から、協働事業を実施したことがない理由の1位が「協働にふさわしい事業がなかった」であることが分かった。

【平成25年度の取り組み】

行政が関わる協働事例の紹介。

【内容】

他市の事例などを紹介し、業務における協働意識の啓発を行う。

H24年度 NPO市民活動なんでも相談 実施報告(平成25年1月末現在)

磐田市市民活動センター

【内容の分類】

- A: ボランティアの希望
- B: グループを立ち上げたい
- C: グループの運営について
- D: NPO・NPO法人について知りたい
- E: NPO法人化を考えたい
- F: NPO法人化の準備
- G: NPO法人の運営について
- H: 事業について
- I: その他
  - 情報収集の仕方は？
  - 活動に関する団体を教えてほしい
  - 組織作りや運営について
  - 組織の相談
  - 個人的な相談

【件数】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計
4月			1	1	1		1	7	2	13
5月					1	4	9	5	2	21
6月					1	8	3	2	1	15
7月	2	2				3	3	5	3	18
8月	1	1	3		1	3	1	7	3	20
9月		1	5			5		3	1	15
10月		1		1				6	2	10
11月			1			1		3	2	7
12月								6	4	10
1月			1				1	3	6	11
2月										
3月										
合計	3	5	11	2	4	24	18	47	26	140